

# 市制施行70周年記念式典

## 夢と希望を實現できるまちへ



市制施行記念日の8月1日、市は里町の中丹文化会館で「市制施行70周年記念式典」を開催。また、本市の地域振興や社会福祉などに多大な貢献をされた由良源太郎氏（本町一丁目）への「名誉市民称号贈呈式」も写真上でも行い、市民とともに祝いました。

### オール綾部で発展に尽力

式典には約200人が参加。世界連邦都市宣言と市民憲章の朗読の後、山崎善也市長が「人口3万人余の一人ひとりの顔が見えるまちだからこそ、それぞれの夢と希望を實現できる「綾部スタイル」を目指して、オール綾部で共に考え、共に手を携えて、ふるさとの発展に尽くしていこう」と式辞を述べました。

その後、由良源太郎氏に名誉市民称号を贈呈。山崎市長

から名誉市民章と称号記を受けた由良氏は「名誉市民の称号をいただき、身の縮まる思いです。名誉市民の名に恥じないよう、今後ますます精進していく所存です」と謝辞を述べられました。

本市の名誉市民の称号贈呈は、故・波多野林一氏（元グンゼ社長）、故・林田悠紀夫氏（元法務大臣）、故・永井幸喜氏（ケイヨー創業者）に次ぐ4人目です。由良氏の略歴と功績は、本紙4月号で紹介しています。



功労者 仲道俊博（故屋岡町）

平成16年6月から14年にわたり京都丹の国農業協同組合代表理事組合長を務め、中丹地域の特産物の育成強化、農業者の経営安定化などに尽力。さらに、平成27年7月から令和元年9月まで京都府農業協同組合中央会の副会長として、広域な立場で府の農業振興に寄与されました。

篤志者 四方祥樹（東京都）▽出口紅

## 綾部市制施行70周年記念式典 綾部市名誉市民称号贈呈式

（亀岡市）▽青松建設（青野町）▽ウエハラ（位田町）▽大槻ポンプ工業（本町七丁目）▽鈴木建設（岡町）▽三ツ星ベルト（神戸市）

### 分野別功績者

荒木悠太（新宮町）▽篠原敏生（高津町）▽羽室萬喜代（延町）▽人見聖子（物部町）▽山雄宇一朗（井倉新町）▽山下実花子（鍛冶屋町）▽吉美小学校PTA（有岡町）

### 善行者

塩見善美（物部町）

### 市制施行70周年記念特別表彰

（議会功労）高橋輝（高津町）（行政功労）川端康太（十倉中町）▽酒井聖義（老富町）▽



式辞を述べる山崎市長

山口義美喜（十倉名畑町）（市民福祉功労）大崎茂（神宮寺町）▽大槻香代子（青野町）▽川北玲子（栗町）▽木村勲（中山町）▽牧むつみ（福知山市）（産業観光功労）中田義孝（位田町）▽豊里西部地区私市市民山古墳を守る会（私市野町）（教育功労）赤尾寛子（上野町）▽故・柴田勲（中ノ町一丁目）▽白波瀬均（岡町）▽寺田理子（宮代町）▽福井光子（本町八丁目）▽守谷まさ子（岡町）▽山口昌之（西町二丁目）（文化スポーツ功労）石角良郎（黒谷町）▽河内秀夫（幸通り）▽神原佐枝子（多田町）▽小林修（味方町）▽参田香都美（多田町）▽塩尻秀和（上杉町）▽塩見繁雄（七百石町）▽志賀幹彦（高津町）▽四方かず代（白道路町）▽滝下香代子（上野町）▽出口則明（大島町）▽藤田幸成（坊口町）▽本郷実（福知山市）▽村上元良（青野町）▽山内三弘（西坂町）▽山口光代（西町二丁目）▽山本徹（味方町）▽綾部踊り保存会（幸通り）（消防功労）飯田政利（梅迫町）▽川端康宏（十倉中町）▽北原

### 市の歩みをDVDで紹介

本年度の式典は、新型コロナウイルス感染症の拡大に配慮。規模を縮小して講演をやめ、検温やマスクの着用、アルコール消毒の使用を徹底するなどして開催しました。本市の歩みをまとめた動画を、市動画チャンネルで配信しています。左のQRコードからご覧ください。

また、市は本年度、市制施行70周年記念として、さまざまな事業を計画しています。その一部を下記のとおり紹介しますので、多数ご応募・ご参加ください。



動画はこちらから  
<https://youtu.be/IGGlundmYy4>

## 京都市交響楽団 特別演奏会

日時：11月1日(日) 午後3時開演  
場所：中丹文化会館（里町）  
入場料：無料  
定員（予定）：400人

申し込み：往復はがきに▽郵便番号▽住所▽氏名▽電話番号一を記載の上、中丹文化会館へ送付してください。詳しくはホームページがチラシをご覧ください。

©Rowland Kirishima

## 公開収録を実施

日本の名曲を紹介する音楽番組の公開収録を実施。当日の観覧者を募集します。今回は、鳥羽一郎さんと美川惠一さんなど、多数のゲストが出演します。詳細は、本紙お知らせ版をご覧ください。

日時：10月22日(木) 午後6時40分開演 午後8時50分終演  
場所：中丹文化会館（里町）

## 市制施行70周年 協賛事業補助金

新たな発想や企画で事業を実施する市民団体などに、補助金（上限10万円）を交付します。詳細は、本紙8面をご覧ください。

### 54人・9団体を表彰

式典では続いて、功労者1人と篤志者2人・5団体、分野別功績者6人・1団体、善行者1人を表彰。また、70周年を記念して、44人・3団体を特別表彰しました。被表彰者は次の皆さんです（敬称略）。それぞれの功績は、市ホームページに掲載しています。

# 全国一斉！全員参加！

# 国勢調査が始まります

本年は、5年に一度の国勢調査を実施します。10月1日を基準とし、日本に住む人や世帯を知ること、生活環境の改善や防災計画など、さまざまな政策に役立てられる大切な調査です。皆さんの協力をお願いします。



## 国の最も重要な統計調査

国勢調査は、統計法に基づいて実施する国の最も重要な統計調査です。1920（大正9）年から実施しており、100周年を迎えます。まごぶりの基本となる人口や世帯数の実態などを調べます。

対象は、本年10月1日に日本に住んでいるすべての人（外国人を含む）と世帯です。調査項目は▽氏名▽男女の別▽出生の年月▽就業状態▽世帯員の数▽住居の種類など全部で19項目。調査結果から地域別の人口や世帯数、高齢化が進んでいる地域などが分かります。

## 便利なインターネット回答を

前回（平成27年）の調査から、パソコンやスマートフォンなどを使ってインターネットで

## 綾部市の昔と今

60年前（昭和35年）の統計調査と前回（平成27年）の調査を比べてみました。

人口減少や少子高齢化、核家族化が進んでいることがわかります。

項目	昭和35年	平成27年	比較
総人口	51,258	33,821	▲34.0%
男	24,149	16,197	▲32.9%
女	27,109	17,624	▲35.0%
世帯数	11,286	13,766	22.0%
人口/世帯*	4.5	2.5	▲2人
15歳未満*	14,722	3,910	▲73.4%
15～64歳*	32,002	17,349	▲45.8%
65歳以上*	4,534	12,448	174.5%
就業者数	28,285	16,211	▲42.7%

\*1 統計調査の項目ではありません  
\*2 平成27年は年齢不詳の人を含むため合計が総人口と一致しません

回答できるようになりました。受け付けは9月14日（月）からインターネット回答に必要な書類は、調査員が9月中旬から各世帯に配布します。インターネットでの回答を完了した世帯は、紙の調査票の提出は不要です。ぜひ、便利なインターネット回答をご利用ください。

## 調査にご協力ください

調査員は、総務大臣が任命した非常勤の国家公務員。調査票の配布・回収時には、身分を明らかにするため、総務大臣が発行した調査員証と腕章を携行しています。

また、調査員には守秘義務があります。調査内容を漏らしたり、統計の作成以外に使用したりすることはありません。安心してご協力ください。

# 地域農業の世話役 農業委員・推進委員決まる

第24期農業委員会の各委員が決定。市は7月17日に農業委員辞令交付式、同委員会は20日に農地利用最適化推進委員辞令交付式を開催しました。

## 任期は3年間

農業委員会は7月20日、総会を開催。互選により会長を三和喜治さん、同職務代理者を鎌部勉武さん（いずれも再任）に決定した後、会長から農地利用最適化推進委員（以

下、推進委員）に委嘱状を交付しました。両委員の任期は、7月20日から令和5年7月19日までの3年間。委員は次の皆さんです（敬称略、順不同）。

津合町▽齋井隆司（十倉向町）▽谷垣正義（上原町）▽西野栄二（梅迫町）▽四方敏晴（淵垣町）▽四方康（高倉町）▽安村徹（井倉町）▽上原裕（安場町）▽大槻智（大畠町）▽大槻貢（栗町）▽永井久男（栗町）▽藤原琢己（物部町）▽村上秀則（白道路町）▽井上吉夫（志賀郷町）▽白波瀬一雄（別所町）

## 農業振興のため活動

農業委員会は、地域農業の振興や担い手支援などのために、市が設置する行政委員会です。農業委員は、農地の売買・貸借、転用などの許可等について審議。推進委員は、集落や中間管理機構などと連携し、地域の農地利用の最適化を図っています。



## 善言 語録

### 禍中の慶事

4カ月ぶりに新型コロナウイルスの感染者が市内で発生し再び激震が走ったが、本人以外に感染は広がらずひとまず安堵した。「新しい生活様式」を取り入れつつ、引き続き緊張感をもって感染防止に努めたい。そんな渦中、市制施行日の8月1日に70周年記念式典を開催し、由良源太郎氏への名誉市民称号贈呈や各界の顕彰を行った。

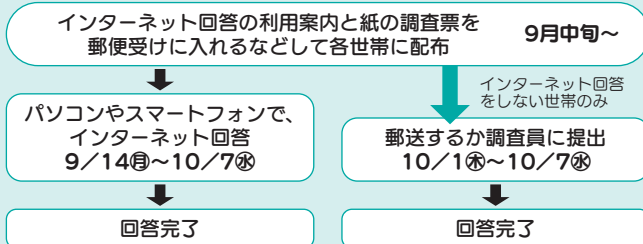
人であれば「古希」を迎えた本市が産声を上げたのは昭和25年。長く暗い戦争と敗戦に伴う史上初の異民族による占領、そして食糧難や物資の不足という虚脱感の中から、平和国家再建という新しい理念を抱いて

人々は立ち上がっていった。世相が暗かったからこそ、目標を同じくする生き生きとしたエネルギーが郷土を思う心を昂じさせ、新市誕生の礎となった。その精神は文化協会設立や世界連邦都市宣言なども通底している、と言える。

だが、度々道は平坦ではなかった。度重なる災害、二度にわたる財政危機、そしてモノづくりのまちとして景気の浮き沈みに翻弄されながらも苦難を克服してきたのは、その時々をリードした人々の存在に負うところ大である。そして今、待たなしの人口減少、少子高齢化と直面する課題は山積みだが、幾多の苦難に對峙し乗り越えてきた先達の遺伝子が今を生きている我々にも継がれていることを矜持としたい。そして故郷をより良い形で次の世代に引き継ぎたい、引継いでいかねばならない」と、顕彰の場に臨んで改めてその重責を痛感した次第である。

山崎善也（綾部市長）

## 調査の流れ



## インターネット回答のアクセス方法

スマホ ▶ QRコードから

パソコン ▶ 検索サイトから

国勢調査オンライン

検索

検索サイトから（国勢調査オンライン）でもアクセスできます

ウェブブラウザのアドレスバーに e-kousei.go.jp を入力してもアクセスできます

※ 配布された書類に記載のログインIDとアクセスキーでログインしてください

## かたり調査に注意を

国勢調査などと紛らわしい説明をして個人情報を読み出す「かたり調査」にご注意ください。

- ◆ 国勢調査員は「国勢調査員証」と「腕章」を携行しています。
- ◆ 電子メールで調査を行うことはありません。
- ◆ 国勢調査で品金を要求したり銀行口座の暗証番号やクレジットカードの番号を聞いたりすることはありません。
- ◆ 不審に思ったときは、回答せず速やかに市総務課までお問い合わせください。

☎ 同課 ☎ (42)4223

国勢調査の制度や本市の過去の調査結果は、市のホームページをご覧ください。URL <https://www.city.ayabe.lg.jp/shise/toke/kokusei/index.html>

## 綾来ちゃん元気に巣立ち

3月下旬から市内で営巣が確認された、特別天然記念物のコウノトリ。7月16日にひなの巣立ちが確認されました=写真右。

市教育委員会は、市内で初めてふ化が確認されたコウノトリのひな(メス)の愛称を募集しました。154件の応募の中から、石角倫子さん(篠田町)と樋口深司さん(上延町)の愛称「綾来(あやら)」と決定。島根県雲南市生まれの父親「うらら」の名前の一文字をとり、巣立った後も元気に戻ってきてほしいと願いを込めて、名付けられました。



巢付近に降り立つ綾来(7月28日撮影)。飛び方やエサの取り方を練習しています



選ばれてとても驚いています。いろいろな場所で経験して、たくましく育ててほしいです。また、ふるさとの綾部に戻ってきてくれることを願っています。

いしづみともこ  
石角倫子さん



良い名前だと思っていたので、採用されてよかったです。遠くへ行っても「綾部で生まれた綾来ちゃん」だと、話が出るのが楽しみです。

ふかし  
樋口深司さん



## 新たなリサイクルセンター

市は8月5日、野田町に完成したリサイクルセンターの竣工式を行いました。同センターは旧清掃工場の老朽化に伴い、平成30年から整備を開始。鉄骨造平屋建で、延べ床面積は約989平方メートル、総事業費は約1億8千万円です。

同センターでは、缶・ペットボトルの減容やガラスびんの保管、有害ごみの選別作業などを行います。また、スプレー缶に穴を開けず、有害ごみに出すことができるようにする処理装置を本年中に設置予定です。

## 最後のゆるキャラグランプリ参加中!

全国のゆるキャラの中から人気投票で1位を決める「ゆるキャラグランプリ」が開催中。今年で最後となる同グランプリに、市のマスコットキャラクターまゆぴーもエントリーしています。

投票は下記QRコードから。ひとつのIDにつき1日1票投票できます。

応援よろしく  
お願いします!



投票はこちら



<https://www.yurugp.jp/jp/vote/detail.php?id=00000674>

開院当時の全景=写真左=と比べると、増改築により建物が拡大していることが分かります



地域医療の中核

# 市立病院30周年

市立病院(高升正彦院長)が本年8月1日、開院30周年を迎えました。今後も患者本位の医療に努め、地域社会から愛され、親しまれ、心温まる病院を目指し、地域医療の充実に取り組みます。

## 認定看護師 お気軽相談ポスト

各分野の専門知識を持った認定看護師が、皆さんの困り事や受診前・療養中の不安などの相談に乗ります。気軽にご相談ください。

**相談方法** / 備え付けの相談用紙に記入し、同病院1階待合ホール中庭側に設置の「相談ポスト」へ投かん  
**回答方法** / 担当の認定看護師がそれぞれの活動日に、相談者へ電話かメール、面談で対応

<問い合わせ>  
同病院 ☎(43)0123  
☎(42)7870



手軽にできる筋力トレーニングや栄養、最新の医療研究などを紹介しています

URL: <https://www.youtube.com/c/KuromameAyabeDiabetes>



また、地域医療の確保に重要な役割を果たしている自治体立の病院として、平成14、21

供しています。

同病院は毎年、病気に関する知識の習得や健康増進のため

## 健康増進に各種講座を実施

年に自治体立優良病院表彰を受賞。さらに、地域医療への貢献と、長年の健全経営に対して総務大臣表彰を平成15年に受賞するなど、地域に根差した経営方針が評価されています。

め、さまざまな市民向けの健康教室を実施しています。医師や看護師など、専門家による話が直接聞けると好評です。また、本年5月から同病院の糖尿病対策チームが、インターネットで動画の配信を始めたII写真左。自宅でできる筋力トレーニングなど、内容は随時更新します。ぜひご覧ください。

## 医師13人で開院

当院は平成2年に新しい病院としてスタート。市立病院の設立は市民の皆さんの悲願でもあり、設立に向けた基金には善意の寄付金が多く寄せられました。

新しい病院の開院には困難も多く、開院当初の常勤医師はわずか13人。運営について毎日夜遅くまで議論したことが記憶に残っています。

今後も本院の理念のもと、地域医療の発展のため、努力していきます。



高升正彦 院長